

高知県健康診査管理指導協議会 胃がん大腸がん部会

1. 日時 平成25年2月21日(木) 19時00分～20時50分

2. 場所 高知県庁2階第2応接室

3. 出席者 委員9名中9名出席、事務局5名出席

氏名	所属	職種
井上修志	国立病院機構高知病院	医師
大黒隆司	高知赤十字病院	医師
Ⓢ小嶋みか	高知市保健所	保健師
小林道也	高知大学医学部	医師
長田裕典	いずみの病院	医師
久明史	高知県医師会	医師
水田数枝	高知県総合保健協会	臨床検査技師
横田哲夫	横田胃腸科内科	医師
Ⓢ渡邊直孝	高知県総合保健協会	診療放射線技師

(敬称略、五十音順)

4. 議題

(1) 胃がん検診及び大腸がん検診の実績等について

①がん検診推進事業での大腸がん検診の実施状況について

②平成23年度の胃がん大腸がん検診実績について

③平成23年度健康診査事業の実施状況調査結果について

④平成24年度検診費用徴収額調べについて

(2) 胃がん大腸がん検診精度管理調査結果について

(3) その他

①平成24年度高知市大腸がん検診について

②郵送での大腸がん検診の実施の検討について

③地域がん登録の登録状況について

④胃がん大腸がん検診の受診率向上に向けた取り組みについて

⑤その他

5. 協議事項

議題（１）胃がん検診及び大腸がん検診の実績等について

平成２３年度の胃がん検診及び大腸がん検診実績について、受診者数や精検者数、精検結果についての報告を行った。

胃がん検診の要精検率とがん発見率が下がってきていることについて、協議を行い、今後の経過を見ていくこととなった。また、胃がん検診の市町村検診でのがん発見症例について、症例集を作っていくことに対する提案があった。

議題（２）胃がん大腸がん検診精度管理調査結果について

厚生労働省の研究班による検診評価の取組により、今年度、県内の市町村及び検診機関の平成２２年度の胃がん検診及び大腸がん検診について、国の示しているチェックリストに基づいた精度管理調査を実施した。未遵守項目が多い市町村には、実状を確認しながら必要に応じて助言を行うことを報告した。

議題（３）その他 平成２４年度高知市大腸がん検診について

高知市独自で実施している医療機関個別検診の実施状況について、報告を行った。平成２４年度の途中経過としては、要精検率は県計の数値よりは若干高いが、平成２１年度からの結果とほぼ同じ値で経過していることを報告した。

議題（３）その他 郵送での大腸がん検診の実施の検討について

高知県内の大腸がん検診の受診率が低いことから、平成２５年度の冬期に、利便性の向上を図るため、郵送での大腸がん検診を試行的に実施するとともに、重点的に啓発活動を行うことについて報告を行った。

議題（３）その他 地域がん登録の登録状況について

地域がん登録事業について、２００８年（平成２０年）の登録状況の報告を行った。

議題（３）その他 胃がん大腸がん検診の受診率向上に向けた取り組みについて

平成２５年度のがん検診受診率向上に向けた取り組み予定について報告した。胃がん検診の個別検診化について平成２５年度以降検討を開始する予定。国の指針の検診方法は胃部エックス線検査であるが、医療機関で主流な検診方法は内視鏡検査であり、胃部エックス線検査はほとんど実施されていない上、精度管理体制の構築も必要であるため、実施においては課題があるという議論がなされた。

議題（３）その他 その他

○胃がん検診の撮影体位について

日本消化器がん検診学会のガイドライン改訂に伴い、平成２６年度より、総合保健協会が実施する胃がん検診の撮影体位を変更する旨報告があった。平成２５年度に指針改正を行う予定とする。

○胃がん検診受診者への配布パンフレットについて

胃がん検診受診者向けの検診における注意事項を記載したパンフレットの内容について協議を行った。パンフレットは平成２５年度から市町村検診受診者に配付予定。